

公共事業の効果等について

【事業名、地区名、事業概要】

- 事業名：急傾斜地崩壊対策事業
- 路線名又は箇所名：吉田地区
- 事業の概要
 - 工 期：平成16年度～平成18年度
 - 事業費：約1.7億円
 - 事業内容：擁壁工 L=411m

【公共事業の効果等】

- 急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）による災害から「県民の生命を保護」

【事業実施前の状況等】

- 吉田地区は伊万里市南部にあり、15戸の人家が密集している地区。
- 斜面は人家と近接しており、地質も風化が進んだ軟岩であることから、過去至るところで小規模崩落、落石が確認された。
- 平成15年梅雨前線豪雨による隣接斜面の崩壊に伴い、地元住民からの一刻も早い斜面对策工事要望をうけ、平成16年度より事業着手に至った地区である。

【事業実施後の状況や県民の声など】

- 事業実施後、住民より「降雨時の安心感が増した」等の事業効果に関する声が寄せられた。
- また、平成25年8月の豪雨の際に当該地区内で土砂崩れが発生したが、崩壊土砂を当該事業で整備した対策施設が捕捉し、崖下家屋への影響はなかった。（事業効果の発現）

（住民の声）

- ・ 以前は斜面のいたるところで小規模崩壊や落石が発生しており、降雨時は不安があったが、施設整備後は安心して眠れるようになった。
- ・ 整備後、水はけがよくなり、斜面のじめじめした感じが解消された。
- ・ 以前は斜面が接近し家の中が暗かったが、整備後は家の中が明るくなった。
- ・ (H25.8斜面崩壊発生後) 対策施設のおかげで被害が出ずにすんだ。